

TEAM MYODEN



市川市立妙典中学校 生徒指導だより 令和7年11月4日 第8号

教育目標：未来を拓く妙典中生徒へ明るく・正しく・美しく

目指す生徒：◎ふれあいを大切にする生徒 ◎進んで学ぶ生徒 ◎頑張りぬく生徒

◎何のために働くのか

三年生は期末試験がはじまり、いよいよ進路に向けて決断の時期になりました。二年生は職場体験や講演会があり、将来について考えるきっかけとなったのではないでしょうか。今回は、働くことについて考えてみたいと思います。

◎お金は問題を解決しない

田内学さんの著書『きみのお金は誰のため』の2章のタイトルには「お金で解決できる問題はない」と書かれています。困っていることはお金で解決することができるようになりますが、どういうことなのでしょうか。

最近、お米の価格が高騰している問題で、猛暑による不作をはじめとする理由から、お店からお米が消えてしまうことが続いているのを覚えているでしょうか。お金があっても、そもそもお米がないのでは、意味がありません。また、どんなにお金を払っても、気候の変動は解決できません。

問題を解決できる人がいて、はじめてお金は価値を持ちます。大切なのはお金ではなく、自分の代わりに何かをしてくれる人です。問題を解決するのは、人なのです。

商品を高い、安いと考えるとき、その向こうにいる働く人や、その働く姿を考えているでしょうか。わたしたちは、お金を払うことばかりに気を取られて、その先にいる人を見落としているのでしょうか。人の価値を忘れていないでしょうか。

働くとは、誰かの代わりに問題を解決することです。学校生活の中でも、委員会や係などで、みんなの代わりに行動してくれている人がいます。そのことを当たり前と思っていないでしょうか。

学校生活をよりよくするためには、ひとりひとりが働くことはもちろん、見えなくても働いている人に気付き、その人たちに感謝し、協力することが大切です。

ひとりひとりが互いに少しずつ支えあい、みんなが過ごしやすい妙典中にしていきましょう。

□ 田内学『きみのお金は誰のため』図書室で借りられます！興味がある人は是非読んでみてください。

◎校則検討委員会に向けて②

10月20日に第2回プレ校則検討委員会が行われ、生徒代表と職員代表で校則について検討を行いました。今年度は、靴や靴下についての校則、頭髪に関する校則、ジャージ登校に関する規則について議論しました。

11月25日に地域の方も交えてさらに検討し、校則を決定する予定です。

◎あいさつの妙典中

突然ですが、あなたは一日に何回あいさつをしていますか？

最近、あいさつを返してくれない生徒が増えてきたように感じ、さみしい気持ちです。

あいさつは、相手を認める行為です。あいさつをし、あいさつを返す。たったこれだけのことですが、自分が相手を認め、相手が自分を認めることができます。

妙典中学校は、地域からあいさつか素晴らしい学校だといわれてきました。みんなが互いに気持ちよく、安心して過ごすことのできる学校をつくるため、相手の目を見て笑顔であいさつをしましょう。

◎落とし物ロッカーの整理

今週末に、落とし物ロッカーを整理します。一度、ロッカーを確認し、自分のものがある場合には引き取りをお願いします。